



〇〇の秋

校長 橋本 勇一

夏の暑さがやわらぎ、朝晩は涼しくなってきました。夏から秋へと移り変わっていることが実感できます。秋は「運動の秋」「読書の秋」「芸術の秋」「勉強の秋」と言われますが子供たちは何か取り組むことを決め、挑戦することが大切だと思います。それが「実りの秋」となることに期待しています。

また、「食欲の秋」とも言われ食欲も出てきます。その食事のなかで、朝ごはんが一日を始める上で最も大切なエネルギー源であり、体の成長にとってとても大切です。では、きちんと朝ごはんをとるためにはどうしたらよいのでしょうか。それは早寝早起きの規則正しい生活習慣が重要だと言われています。規則正しい生活を送らせるためには保護者の理解が必要となります。

最後に新型コロナウイルス感染症もようやく落ち着き、感染者の減少が続いています。このまま減少してくれることを願っています。

夏休み作品展について

さて、9月5日（月）から9月8日（木）まで体育館で「夏休み作品展」を行いました。私も会場に何回か行きましたが、行く度に新しい発見があり、楽しく見ていました。内容も図工作品や旅行記、自由研究等、多彩な内容で興味深く見ました。中には時間をかけてしっかり研究した自由研究もあり、見ごたえのある作品も数多くありました。自由研究については港区立麻布図書館主催の「調べる学習コンクール」に推薦したものもあります。数か月後の吉報に期待しています。

連合運動会について

さて、6年生はプール納めの最後の日に「水泳記録会」を行いました。6年間の水泳指導のまとめとして記録を取りました。どの子供たちも最後により記録を出そうと懸命に泳いでいました。小学校での水泳指導の経験を中学校に生かして欲しいと思います。

次に連合運動会が10月4日（火）に駒沢オリンピック公園総合運動場で、港区の公立小学校が一同に集まり、3年ぶりに開催されます。新型コロナウイルス感染症で中止になっていた行事が開催されるのはとてもうれしいことです。競技種目は100m走（全員）、走り幅跳び（選択）、走り高跳び（選択）、ソフトボール投げ（選択）、50mハードル走（選択）、4×100mリレー（選抜）です。学校では授業の他にも放課後でも練習も行い、全教員で指導を行っています。会場は実際に陸上競技大会が行われる場所です。なかなかそこで記録をとる体験はできません。しっかり練習して、自分自身のベストタイムを出して欲しいと思います。

10月 行事予定

日	曜	行事等	放課後遊び
1	土	都民の日	
2	日		
3	月	委員会活動	
4	火	区連合運動会(6年)	
5	水	社会科見学(5年) プラネタリウム見学(4年)	
6	木		3・5年生
7	金	遠足(1年)	4・6年生
8	土		
9	日		
10	月	スポーツの日	
11	火	ロングファミリー遊び①	
12	水	4時間授業	
13	木	体育朝会(低学年)	
14	金	体育朝会(高学年) 通知表配布	
15	土	日本文化の時間③(6年)	
16	日		
17	月	クラブ活動 避難訓練 ロングファミリー遊び②	
18	火	生活科見学(1年) 副籍交流(6-1)	
19	水		
20	木		3・4年生
21	金	児童集会 ロングファミリー遊び③ 生活科見学予備日(1年)	
22	土		
23	日		
24	月	通学路点検 4時間授業	
25	火		5・6年生
26	水	4時間授業	
27	木	学校公開①	
28	金	学校公開② 学校説明会	
29	土		
30	日		
31	月	委員会活動 開校記念週間始	

※11月1日(火) 4時間授業

お知らせ

避難訓練について

17日(月)に地震を想定した避難訓練を行います。地震が発生した際の行動の仕方をよく理解し、「お・か・し・も」を守って、訓練に取り組ませます。

人権の日について

今月の人権の日は、24日(月)です。24日(月)の給食は、スペインのパエリアとトルティージャ(スパニッシュオムレツ)です。

放課後遊びについて

3年生から6年生を対象に、放課後15:20まで行います。15:30閉門です。日程は、10月行事予定の欄から学年を確認してください。10月は合計4回行います。

10月の校庭開放について

10月22日(土) 13:00~16:00

お知らせ

10月の生活目標

「心と体をきたえよう」

生活指導主幹 内藤 直美

少しずつ過ごしやすくなってきました。まさに、「心と体をきたえる」には、ちょうどよい季節です。休み時間にはクラスや学年の友達、時には異学年同士で遊ぶこともあります。ボール遊びや鬼ごっこ、鉄棒やうんてい遊びも盛り上がっています。

友達と遊び、かかわるからこそ見えてくるのが「自分の心」だと思います。「きたえる」という言葉の中に、「友達や人とのかわりを大切に作る心」の意味をもたせ、人となかよく、楽しく過ごしていけるよう励ましていきたいと考えています。

また、少し肌寒くなった日でも、子供たちは休み時間明けには汗びっしょりになって教室に戻ってきます。体を動かした後は手洗いと共に汗を拭くこと、衣服の調節をすることを指導していきます。お子様の衣服が調節できるよう、ご家庭のご協力もよろしくお願いいたします。

ロングファミリーあそびについて

特別活動部担当 鈴木 友里恵

10月11・17・21日にロングファミリーあそびが開催されます。去年に引き続き、感染症防止対策として、1・6年生、2・4年生、3・5年生のペア学年で活動します。

子供たちは、1学期にかけて、朝の時間に顔合わせと遊びを行っており、どの学年もとても仲良く活動することができていました。上の学年が中心になって、朝少し早く登校して準備をしたり、お互いに楽しく遊んだりする児童の様子が見られました。学校ブログでも掲載しているのでぜひご覧ください。

さて、ロングファミリー遊びでは、朝のファミリー遊びとは異なり、3・4時間目を使って活動します。上の学年の児童は、下の学年の児童が楽しめるゲームや遊びを考え、計画を練り、リハーサルをし、内容を吟味していきます。また、遊びの準備から当日の進行、児童のサポートなど、子供たち同士で様々な役割分担をします。こうした活動の中で様々な力を習得していき、チームワークや他者意識を高め、豊かな発想力や思いやりの精神を培うことにも繋がっていきます。

下の学年も同様に、上の学年の児童の言葉掛けや振る舞いを見て学び、安心して遊ぶ充実感を味わいながら、自分たちが上の学年になったときのよい手本としてしっかり記憶していくと思います。東町小学校全体にお互いのよさを認め合い、助け合い、楽しさを共有する心を広げ、絆を深めてほしいと期待しています。

本校の特別活動について

特別活動部担当 八木澤 愛乃

学校は、人と人とが関わり合う一つの社会です。学校は社会の縮図と言われることもあのように、子供達にとって一番身近な社会です。そして学校生活そのものを学習の対象としているのが特別活動です。

本校では、「学級活動」「委員会活動」「クラブ活動」「学校行事（運動会や宿泊学習など）」を通して、共生社会でよりよく生きる力を獲得することを目指しています。これらの4つの活動における多様な集団活動の中で、互いに支え合い、高め合いながら、よりよい集団の育成に結び付くよう、それぞれの活動を積み重ねています。

その中でも「学級活動」は、委員会活動やクラブ活動と異なり、どの学年にもあります。①思いを実現し豊かな学級や学校生活をつくる学級会、②学級生活を楽しく豊かにする係活動や集会活動（お楽しみ会等）、③現在の自分を見つめ自己の成長を考える活動（頑張りカード等）、④将来を見通し、なりたい自分に向けて努力する活動（キャリアパスポート等）の活動があります。どの活動でも、「個と個」や「個と集団」の関わりの中で、互いのよさを生かし、共同して取り組み、よりよい人間関係を築こうとする視点を育てていけたらと考えています。

また、10月31日（月）から11月15日（火）までを開校記念週間として、各委員会を中心に開校記念を祝う取り組みの準備を進めています。これらの取り組みは、7月に各クラスで話し合い、提案されたもので、9月に委員会へと上がってきたものです。児童の発想を生かして、一人一人の児童が責任や役割を果たし、学校全体の生活を豊かにするための視点や力を培い、よりよい活動に繋がっていきたいと思っています。

ICT の取り組みについて

ICT 担当 田部井 喜康

全校児童への iPad の貸与を開始してから、約 2 年が経過しました。始めのころは、iPad が目新しいものであったために、関心を示して使っていた側面があったかもしれませんが、だんだんと iPad がある環境が当たり前になり、「学習のために役立つから使用する」に、遷移してきたことがよいことだと思います。

情報機器には、多くの情報にアクセスできることや、情報の共有をしやすくすること、時間を早めたり遅くしたりして活用すること、視点を絞ったり整理したりすることができるなどのよさがたくさんあります。また、感染拡大時などに行っているオンライン授業のよさは、実際に誰かに会うことなく、教室の雰囲気を感じて学習できることだと思います。

このような学習を選択できるようになったのも、保護者の皆様のご理解ご協力と、子供たちの努力、港区教育委員会をはじめとする関係機関の支援によって環境の整備が進んできたからです。

引き続き、情報機器を使うことのよさがいきるように、iPad を使った授業を実施するための機器の操作や、より効果的な活用の仕方などの教員研修を行ったり、改めて iPad の使い方の指導を見童にしたりしています。

今後とも、保護者の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

特別支援教室・学習支援員配置について

特別支援教育担当 齋田 佳子

【スマイルルームの通級 及び 学習支援員の配置（来年度開始）の申込みについて】

発達について気になる児童を対象に、本校において生活面や学習面での困難を克服・改善する通室指導を行うスマイルルーム、また、所属する学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行う学習支援員の配置の申請を受け付けます。

現在、これらの支援を受けておらず、今後スマイルルームへの通室、あるいは学習支援員の配置を希望される保護者の方は、11月7日(月)までに、担任、または養護教諭、副校長にご相談ください。（詳細を知りたい、またはご質問なども、お気軽にご連絡ください。）

例えばこんなこと、気になりませんか？



姿勢が悪い



読む・書くが苦手



整理整頓が苦手



動きがぎこちない、物にぶつかる



集団行動が苦手